

第9回 鹿児島大学感染症制御 のためのシンポジウム

令和7年12月15日(月) 15:00～17:00

【会場】 鹿児島大学医学部鶴陵会館 中ホール

∴ 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35-1（桜ヶ丘キャンパス内） ∴

一般講演

1. 九州・沖縄地域における雌犬の乳腺腫瘍の疫学的解析

鹿児島大学共同獣医学部 附属越境性動物疾病制御研究センター

助 教

平野 慎二 先生

2. 長期HIV感染者における残存ウイルスリザーバーサイズと 慢性炎症および合併症リスク

ヒトレトロウイルス学共同研究センター 抗ウイルス療法研究分野

准教授

松田 幸樹 先生

特別講演

1. ウイルスによる宿主への感染戦略

順天堂大学大学院医学研究科ウイルス学講座

教 授

岡本 徹 先生



2. 北海道大学創薬センターのクライオ電子顕微鏡を基軸 とするウイルス感染症に対する治療薬・ワクチン開発

北海道大学大学院薬学研究院創薬科学研究教育センター

センター長

前仲 勝実 先生



主催：ヒトレトロウイルス学共同研究センター 鹿児島大学キャンパス

共催：鹿児島大学共同獣医学部 附属越境性動物疾病制御研究センター（TADセンター）

対象：学生、職員、一般の方等、興味のある方はどなたでも参加可能

※ 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 博士課程学生は、共通コア科目「医学研究講義」の出席回数にカウントされます。

お問い合わせ：ヒトレトロウイルス学共同研究センター 事務室

099-275-6246（対応可能時間 平日 9:00 ～ 16:00）